



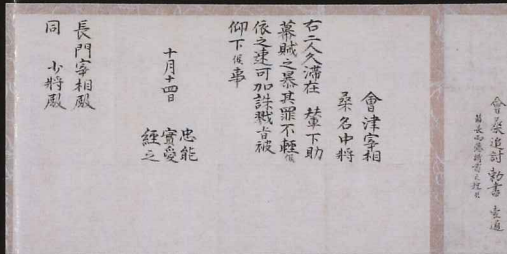
企画展 ①端午
 平成30年(2018)4月21日(土)～5月27日(日)
 “端午の節句”にちなみ、少年用の甲冑を中心にした「端午飾り」ほか、毛利家伝来の刀剣や具足・軍装や身の回りの品々など、大名の男性にまつわる名品を展示します。



明治維新150年記念企画第1弾
企画展 ②毛利敬親の藩政改革
 平成30年(2018)6月2日(土)～7月8日(日)
 幕末に萩藩が中央政界に躍り出ることができたのは、それに先立ち、毛利敬親の藩政改革が一定の成果を収めていたからでした。毛利敬親の藩政改革を伝来の史料から紹介します。

第2展示室	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
年間スケジュール		①端午	②毛利敬親の藩政改革	③毛利敬親と戊辰戦争		④毛利元徳と版籍奉還・廃藩置県		⑤国宝		⑥正月飾り		⑦お雛さま

第2展示室 毛利博物館 (重要文化財 旧毛利家本邸) 平成30年度の展覧会スケジュール



明治維新150年記念企画第2弾
企画展 ③毛利敬親と戊辰戦争
 平成30年(2018)7月14日(土)～9月2日(日)
 王政復古以後の戊辰戦争に、山口藩と藩主毛利敬親がどのように対応したか、これまでの研究ではあまり触れられることはありませんでした。これらを伝来の史料から紹介します。



国宝 四季山水図(雪舟筆)



明治天皇から拝領した中啓
企画展 明治維新150年記念企画第3弾
④毛利元徳と版籍奉還・廃藩置県
 平成30年(2018)9月8日(土)～10月21日(日)
 版籍奉還と続く廃藩置県は、江戸時代の幕引きともいえる一大事業でした。この大事業に山口藩の藩主・藩知事を務めた毛利元徳がいかに臨んだのか、伝来の史料から紹介します。

特別展
⑤国宝
 平成30年(2018)10月27日(土)～12月2日(日)
 雪舟筆「四季山水図」、「古今和歌集(高野切本)」をはじめとする国宝や重要文化財など、美術的にも歴史的にも高く評価されている毛利家伝来の優品を一堂に展示します。



企画展 ⑥正月飾り
 平成30年(2018)12月8日(土)～平成31年(2019)1月27日(日)
 毛利家伝来の「正月飾り」ほか、正月にちなんで、福を招く吉祥の意匠が描かれた絵画や工芸品など、毛利家伝来のめでたい品々を展示します(12月22日～31日は休館)。



企画展 ⑦お雛さま
 平成31年(2019)2月9日(土)～4月7日(日)
 “ひなまつり”にちなみ、豪華な「有職簪」の段飾りをはじめ、毛利家伝来の雛道具や姫君ゆかりの華麗な衣裳・装身具・調度品など、女性にまつわる品々を展示します。

第1展示室 平常展
毛利家の歴史と文化
 旧萩藩主毛利家ゆかりの古文書や書跡・美術工芸品を、年間を通じて逐次入れ替えつつ展示し、毛利家の歴史と文化を紹介します。
 また、イベントなどにあわせて、テーマ展・特別公開などを開催することもあります。博物館からのお知らせにご注目ください。

休館日 12月22日～12月31日
 (庭園は年中無休) ※展示替えなどにより一部展示室を閉鎖することがあります。
開館時間 9:00～17:00(入館は16:30まで)
入館料 博物館(本邸) 大人 700円・小中学生 350円
 庭園 大人 400円・小中学生 200円
 博物館(本邸)・庭園共通 大人 1,000円・小中学生 500円
 ※団体料金(20名以上)はそれぞれの料金の10%引き
10月27日～12月2日開催の特別展【国宝】は博物館入館料が異なります。
 博物館(本邸) 大人 1,000円・小中学生 500円
 博物館(本邸)・庭園共通 大人 1,200円・小中学生 600円
 (団体料金はそれぞれの料金の10%引き)

